

2026年1月16日
西日本旅客鉄道株式会社

奈良線における信号確認の原因と対策について

2025年9月25日に、奈良線 長池～山城青谷駅間で発生させた信号の確認について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。お客様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2025年9月25日（木） 9時16分頃

2 場 所

奈良線 長池駅～山城青谷駅間

3 概 況

9時16分頃、大阪指令所の指令員が、モニタ画面にて長池駅～山城青谷駅間の信号が赤のまま変わらないことを認めました。そのため、奈良線では城陽駅～木津駅間で運転を見合わせていましたが、復旧作業が完了し、安全の確認が取れたため、18時07分に運転を再開しました。
※9時45分から振替輸送を実施していました。

4 列車影響

＜運 休＞計68本（上り33本、下り35本）

＜遅 れ＞上り区間快速電車[奈良（8:57）発 京都（9:51）行]が511分遅れたの
を最大に、計3本（上り2本、下り1本）に遅れ

＜影響人員＞約12,700人

5 主な原因

列車の運転方向を定める装置のケーブルの接続箇所に不良があったためです。

※施工時に生じたものと推定されます。

6 対 策

- ・同種ケーブルの緊急点検を実施し、異常がないことを確認しました。
- ・同種ケーブルの施工時における適切な接続及び確認方法について、関係者に周知徹底しました。